# 林床地被類計画技術

TAISEI For a Lively World

都市部に「自然の森」を創出し、生物多様性の保全に貢献します。

## ・お客様のメリット

- 都市部に「自然の森」を創出するときの林床地被類の配置計画を行います。
- 植物ごとの生育環境や開花時期、緑被機関などをデータベース化し、施工場所の状況や景観など、状況に応じた景色を作り出します。

## ・技術の特徴

### ■林床植栽配置計画

実例：大手町の森

森は高木、中木、低木、草本などの階層構造を持っています。森をつくる計画地の地域、環境、森の上部構造である高木、中木、低木などの条件に合わせた、林床地被植栽の配置計画を行います。

また、地被となりうる草本を主とした植物の、それぞれの特性をデータベース化しており、求められる景観や維持管理方法などに応じた植栽計画を立案することができます。

### ■導入する植栽例と実施イメージ

群生種

ニリンソウ

ヤマブキソウ

カタクリ

キツネノカミソリ

基本種

タチツボスミレ

テイカカズラ

セントウソウ

オオバイノモトソウ

実施イメージ

大成建設株式会社 TAISEI For a Lively World

Copyright 2015 TISEI CORPORATION All Right Reserved

K00D75